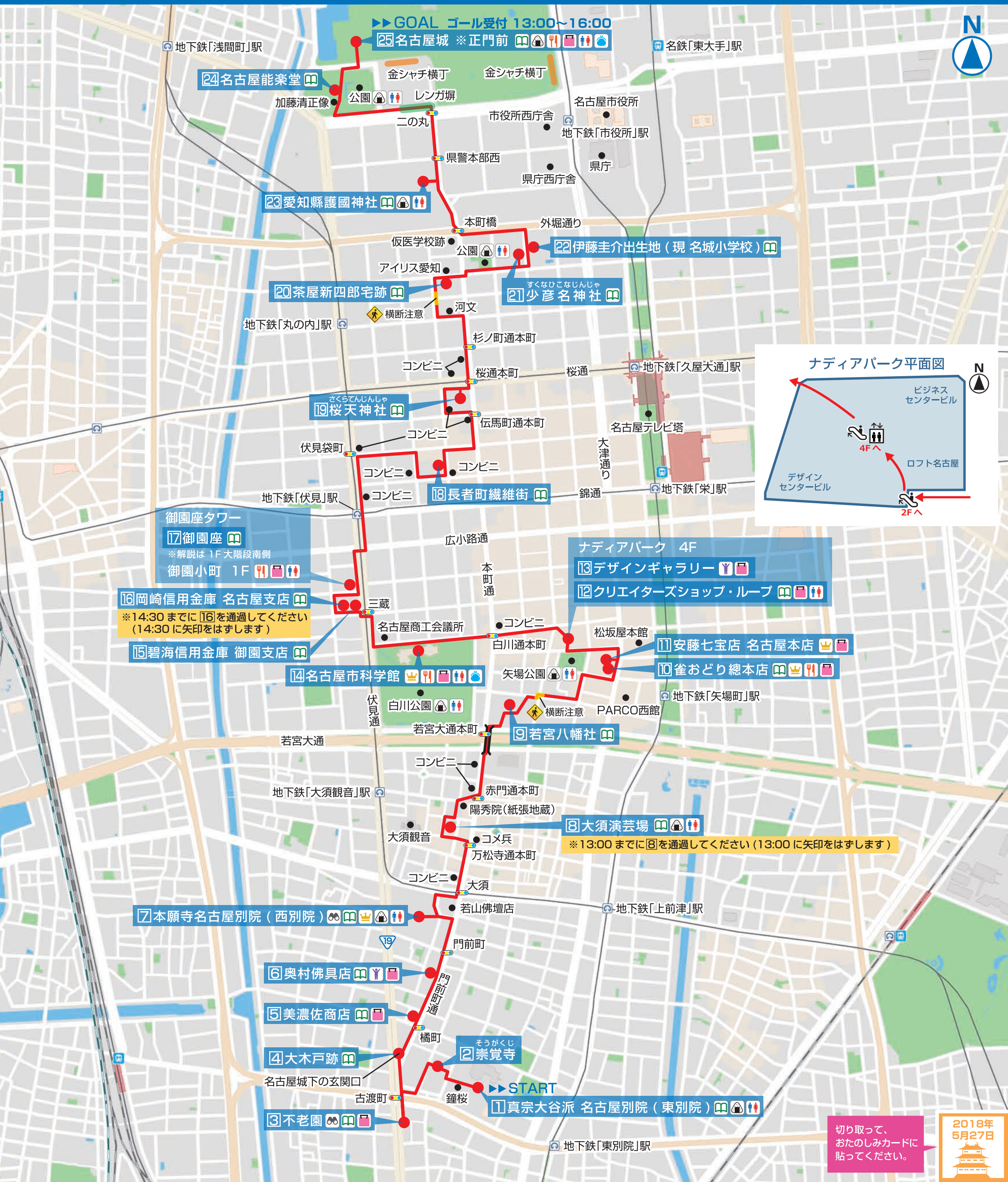


ウォーキングコースマップ 及び **参加要領**

約8km
行のみ約2.5時間

ゴール受付 名古屋城正門前 13:00~16:00

■協力：中部産業遺産研究会、数島製パン(株)、真宗大谷派名古屋別院(東別院)、名古屋観光文化交流局名古屋城総合事務所、名古屋市中生涯学習センター、(一財)名古屋瑞竜工芸技術保存振興会、(株)名古屋創作工芸、堀川文化を伝える会
本願寺名古屋別院(西別院)



切り取って、
おたのしみカード
貼ってください。

2018年
5月27日





1 真宗大谷派 名古屋別院（東別院）



境内地は織田信長の父の居城であった古渡城（ふるわたりじょう）の旧跡と伝えられる。梵鐘（ぼんしょう）は、名古屋市指定文化財。



ボランティアガイドが解説 10:00 ～ 11:10

約4分 約300m

2 崇光寺

本堂は1895年に再建した木造建築で、世界最大といわれる東本願寺御影堂の宮大工伊藤平左衛門によるもの。本堂の彫り物を手がけた早瀬長兵衛の家は現在も門前町にある。



約4分 約350m

3 不老園



創業160余年。昔ながらの和菓子からミルクプリンのやわくすの開発など、伝統を守りながら素材にもこだわった新しい和菓子を追求している。



和菓子職人の実演 10:10 ～ 11:20

約3分 約250m

4 大木戸跡



名古屋城と熱田を結ぶこの通りは、多くの店で賑わう名古屋城下のメインストリートであった。城下最南端の橘町に大木戸が設けられた。



ボランティアガイドが解説 10:10 ～ 11:30

約3分 約230m

5 美濃佐商店



橘町界隈の本町通りは、戦時下に多くの建物が黒漆喰の塗籠造等により防火対策がなされた。1845年建築のこの建物は、名古屋市認定地域建造物資産。



小川代表が解説 10:10 ～ 11:40

約2分 約160m

6 奥村佛具店



1882年創業の仏壇佛具店。月刊新聞の発行や町のイベントでの体験教室等、伝統技術を広く伝えている。



和ろうそく絵付け体験（500円）

奥村氏が解説 10:10 ～ 11:50

約3分 約270m

7 本願寺名古屋別院（西別院）



葛飾北斎が約200年前に境内で120畳敷の和紙に大だるま絵を描いた。戦争で焼失したが、昨年当時の製法で大だるま絵の復元に挑戦し、好評を博した。当日は1/26サイズの大だるま絵を特別展示。



2F本堂で大だるま絵展示・解説

名古屋仏壇展開催 10:10 ～ 12:00

来場者プレゼント オリジナルしおり＆おせんべい（数に限りあり）

約6分 約450m

8 大須演芸場



2015年に新しく生まれ変わった演芸場で、中京圏唯一の寄席。明石家さんま、ツイートなども下積時代に出演した。現在も明石家さんまのサインが残っている。



スタッフが解説（約5分間）
10:30・11:00・11:30・12:00・12:30

※13:00までに⑧を通過してください
（13:00に矢印をはずします）

約6分 約500m

9 若宮八幡社



若宮大通の名の由来となった古社。名古屋三大祭りの一つ「若宮まつり」では、神輿と山車が那古野神社を御旅所として、ご神幸が盛大に執り行われる。



保存会が山車について解説
10:30 ～ 12:50

約6分 約500m

10 雀おどり總本店



今年で創業161年の老舗和菓子屋。江戸時代末期、初代が枇杷島で菓子店を開いたのが始まり。いろいろやわらび餅、かき氷等が人気で、いつも多くの客で賑わっている。



古橋社長が解説 10:30 ～ 13:00

店内ご利用でういろ1個サービス
（数に限りあり）

約20m

11 安藤七宝店 名古屋本店



文化財保護委員会無形文化財選定工場である同社の名古屋本店。七寶藏部では、大正期の蔵で保管されてきた貴重な七宝作品を公開し、尾張七宝の魅力伝えていく。



七寶藏部見学無料 10:30 ～ 13:10

約4分 約300m

12 クリエイターズショップ・ループ



公募で選ばれたクリエイターが期間限定で商品を販売。若手クリエイターや新規事業を名古屋が支援するショップ。他にない商品は見るだけで楽しい。

※11:30開館（通常は12:30）



ショップスタッフが解説
12:30 ～ 13:30

13 デザインギャラリー



クリエイターズショップ・ループと同じく4Fで開催中の「第8回けしこむ・はんこ・てん」。消しゴムはんこの作品展示・販売・ワークショップ。

※11:00開館



約8分 約600m

14 名古屋市科学館



世界最大級のプラネタリウムドーム「Brother Earth」では学芸員による生解説が人気。「みて、ふれて、たしかめて」をテーマに、科学を楽しく学ぶことができる。



展示室のみ 大人400円→360円、
高大生200円→180円（高大生は要学生証）

約4分 約350m

ゴールまで4km

15 碧海信用金庫 御園支店



2017年に開業したこの建物は、隈研吾氏がデザイン監修。和モダンな建物が印象的で、一角に大きな木を植えた吹き抜けがあり、開放的な空間となっている。



1Fでパーソナルプラザ職員が解説
10:50 ～ 13:40

約1分 約90m

16 岡崎信用金庫 名古屋支店



2017年新築移転オープン。1階で二代目萬屋仁兵衛氏作のからくり人形を展示。山車は名古屋園の仏具・神具の若手職人らによってつくられた。



1Fで名古屋創作工芸が解説
10:50 ～ 13:50

※14:30までに⑩を通過してください
（14:30に矢印をはずします）

約2分 約170m

17 御園座



御園小町



今年4月に地上40階建ての超高層ビルに生まれ変わった。設計は碧海信用金庫と同じく隈研吾氏。これまでの御園座にあった『なまこ壁』は新しい外観にも取り入れられている。



ボランティアガイドが解説 10:50～14:00
※解説は1F大階段南側

約12分 約950m

18 長者町繊維街



名古屋城築城に合わせて、町ごと清洲から移転。買い物もグルメもアートも楽しめる繊維街。シャッターペイントでデコレーションされるなど、生まれ変わりがつづいていく。



ボランティアガイドが解説 11:00 ～ 14:20

約6分 約500m

ゴールまで2.5km

19 桜天神社



この地は桜の名所であったことから「桜天神」と呼ばれるようになった。桜の大樹は1660年の大火で焼失したが、桜天神の名前は残り、桜通の由来となった。



ボランティアガイドが解説 11:10 ～ 14:30

約8分 約600m

20 茶屋新四郎宅跡



尾張中島家は後藤、角倉とともに京都三長者と呼ばれた朱印船貿易商人中島家の分家で俗に「尾州茶屋」といわれた。初期豪商の代表が中島茶屋家である。



ボランティアガイドが解説
11:20 ～ 14:50

約4分 約300m

21 少彦名神社



「薬と健康の神様」を祀る神社として、「無病息災」「病氣快癒」を祈願する神社。家族や知人の健康と病氣回復を願う方々の参拝が多く見られる。



相談役が解説 11:30 ～ 15:10

約1分 約80m

22 伊藤圭介出生地（現 名城小学校）



尾張国名古屋出身の理学博士の出生地。1914年、この土地に辰野金吾設計の名古屋国技館が完成。名実ともに日本一だったが入場者数が伸びず、10年も経たず閉鎖した。



ボランティアガイドが解説
11:30 ～ 15:20

約6分 約500m

23 愛知縣護國神社



幕末の1853年以降、先の戦争まで一命を捧げ、平和の礎となった愛知県ゆかりの御英霊をお祀りしている神社。境内には戦艦大和の主砲弾を使用した戦艦大和記念碑がある。



職員が解説（約5分間）
12:00・13:00・14:00

約9分 約700m

24 名古屋能楽堂



630席の国内最大級の規模を誇り、名古屋城正門前に建つ。当日は発表会（11:00～17:10）を無料で見学できる。
※発表会では入退館に注意、スマホ等OFF、私語・飲食厳禁等
※館内トイレは使用不可。屋外トイレを利用



ボランティアガイドが解説（加藤清正の像と石切場）12:50 ～ 15:40

約3分 約210m

▶▶ GOAL

25 名古屋城 ※正門前



ゴールは、今年3月に金シャチ横丁が正門と東門近くにオープンした名古屋城。「やきものワールド」も開催中。
※現在天守閣は木造復元工事のため入場禁止



ボランティアガイドが解説
13:00 ～ 15:50

■ウォーキング参加上の注意事項

- 1)マップ上の信号名を確認して歩いてください。
- 2)安全のため、交通ルールやマナーをご遵守ください。
- 3)水分補給をこまめになさってください。健康管理は自己責任でお願いします。
- 4)歩道のない道も歩きます。
車の通行に気をつけていただき、安全確保は自己責任でお願いします。
- 5)説明スポットで専門家の話を聞きましょう。
- 6)ゴールの受付は、13:00から開始し、16:00で終了いたします。
◇昼食は、各自でおとりください。
◇トイレはコースマップでご確認ください。

2018年
5月27日

